

第1回定例会

平成22年第1回幕別町議会定例会が、3月3日から3月25日までの23日間の会期で開催されました。

今定例会では、町長及び教育委員長が行政執行方針を述べたほか、条例の制定と改正や補正予算、平成22年度予算等の議案が提出され可決しました。一般質問では8名の議員が当面の行政課題について、町理事者に質問をしました。

条例を制定

○幕別町子どもの権利に関する条例

本条例は、子どもにとって大切な権利を明らかにするとともに、子どもを取り巻くすべての人及び団体の責務等を定めることで、子どもの権利を保障し、子どもの心身の健やかな育ちを社会全体で支援するまちの実現を図るために制定するもので、民生常任委員会に付託され審議した結果、原案のとおり可決しました。

条例を改正

○幕別町公共下水道の一部を改正する条例

保育と家庭的保育事業による保育を区分するための条例の一部改正について提案され、原案のとおり可決しました。

○幕別町重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

身体障害者福祉法施行令等の一部改正により、肝機能障害が新たに身体障害者の認定基準に追加されこれに伴い、北海道医療給付事業補助要綱においても同様に追加する条例の一部改正について提案され、原案のとおり可決しました。

○幕別町普通河川管理条例の一部を改正する条例

農地法等の改正により、普通河川区域内に係る農耕地、農地敷地の占用料の額の算出方法を改正する条例の一部改正について提案され、原案のとおり可決しました。

○北海道市町村職員退職手当組合規約の変更に關す

○幕別町農業集落排水処理施設管理条例の一部を改正する条例

平成21年第4回定例会より継続審議となっていた公共下水道使用料と農業集落排水施設使用料の改定について、付託されていた産業建設常任委員会での審議の結果、原案のとおり可決しました。

○特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

今回の条例改正は、附属機関の委員及び専門委員の報酬の見直しを行うため提案され、原案のとおり可決しました。

る協議について

○北海道市町村総合事務組合規約変更に関する協議について

○北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約変更に関する協議について

右の3議案の改正については、当該組合の組織団体の解散脱退や名称変更に伴い、規約の変更が生じることから、当該組合より規約変更に係る協議依頼があり、地方自治法の規定に基づき議決を求めるもので、原案のとおり可決しました。

○固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

現固定資産評価審査委員会委員の小竹政志氏（みずほ町）が平成22年3月23日をもって任期満了となることから、引き続き同委員を選任することについて提案され、議会で同意しました。

○人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

○幕別町職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例

北海道総合振興局及び振興局の設置に関する条例が施行されることに伴い、条例の一部改正をしました。改正の内容は、十勝支庁の名称が十勝総合振興局に変更されることから所要の改正を行い、移転料を今回の改正に合わせ、国家公務員等の旅費に関する法律に準じて改正することについて提案され、原案の通り可決しました。

○幕別町立保育所条例の一部を改正する条例

児童福祉法の改正に伴い、「家庭的保育事業」が新たに加えられ、保育所における

現人権擁護委員の赤石裕元氏（忠類幸町）が平成22年6月30日をもって任期満了となることから、引き続き同委員を選任することについて提案され、議会で同意しました。

○職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例

労働基準法改正に伴い、給与を受けながら職員団体のためその業務を行い、または、活動することができる期間として、時間外勤務代休時間の規定の追加について提案され、原案のとおり可決しました。

第1回臨時会

平成22年第1回幕別町議会臨時会が2月5日に開催され、条例の廃止や補正予算等を可決しました。

○幕別町町民交通災害救済条例を廃止する条例

交通事故により災害を受

補正予算を可決

一般会計他9会計の補正予算について可決しました。

○第1回臨時会（2月5日）

会 計	補 正 額	補正後の総額	主な補正内容
一 般	18,456 千円	14,655,358 千円	地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業 他

○第1回定例会（3月3日～3月23日）

会 計	補 正 額	補正後の総額	主な補正内容
一 般	170,932 千円	14,826,290 千円	地域活性化・各臨時交付金事業 他
国民健康保険	△ 9,455 千円	3,156,809 千円	一般被保険者高額療養費の減 他
老人保健	△ 21,050 千円	17,390 千円	医療給付費、医療支給費の減 他
後期高齢者医療	892 千円	270,191 千円	後期高齢者医療広域連合納付金の増
介護保険	39,099 千円	1,624,606 千円	居宅介護サービス給付費の増 他
簡易水道	△ 40,391 千円	448,983 千円	忠類東部地区道営畑総事業負担金の減 他
公共下水道	△ 69,861 千円	1,693,978 千円	起債償還元金、利子等の減 他
個別排水処理	△ 6,980 千円	149,351 千円	工事請負費、委託料等の減 他
農業集落排水	△ 248 千円	78,670 千円	委託料等の減 他
水道事業	△ 13,376 千円	344,730 千円	企業債等の減 他

○第2回臨時会（5月18日）

会 計	補 正 額	補正後の総額	主な補正内容
一 般	△ 109,760 千円	14,735,831 千円	事業費及び補助金等確定による減 他
簡 易 水 道	△ 1,360 千円	447,623 千円	事業費確定による減

けた町民を救済するために設けられた制度であるが、加入率の低下等により、現引受会社及び他の損害保険会社も受諾するところがなく、条例の廃止について提案され、原案のとおり可決しました。

第2回臨時会

平成22年第2回幕別町議会臨時会が5月18日に開催され、条例の改正や補正予算等を可決しました。

○幕別町税条例の一部を改正する条例

平成22年度の地方税制の改正に伴い、幕別町税条例の一部改正について提案され、原案のとおり可決しました。

○幕別町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴い、低所得者層の税の軽減を図るため限度額の改定等の条例の改正について、民生常任委員会に付託され審議した



結果、原案のとおり可決しました。

○幕別町土地開発公社定款の変更について

土地開発公社が所有する分譲地に貸付制度を導入し、企業誘致の推進を目的に定款の追加について提案され、原案のとおり可決しました。

議員研修会開催

幕別町議員会主催による議員研修会が2月18日に開催され、帯広信用金庫執行役員地域経済執行部長秋元和夫氏を講師に、「十勝経済の現状と展望」題し、十勝の抱える課題等について研修を行いました。